

(様式5)

(回答者用)

設計図書に関する回答書

令和 8年 5月 22日

回答者 建設部建設課長
(公印省略)

工事名	令和7年度 林道黒森線(無名橋3) 橋梁修繕工事	
工事場所	白石市小原字上町 地内	
番号	質問事項	回答
1	数量計算図に基づいた数量計算書を開示願います。	数量については、内訳書で各項目の数量を開示しております。
2	特記仕様書(P2) 施工条件明示書 9 建設副産物対策関係(建設発生土) (2) 建設発生土において 処理・処分があると記載されていますが、設計内訳書には記載がありません。設計変更となるのでしょうか。	特記仕様書(P2) の施工条件明示書に記載されております処理・処分条件(L=3km) につきましては、記載誤りございました。つきましては、当該項目を削除訂正いたします。
3	上記に関連して土量配分表の開示をお願いいたします。	公告資料より読み取り願います。
4	水替工の計上がありませんが、現場で必要となる場合設計変更となるのでしょうか、ご教示願います。	協議の対象となります。
5	間接工事費を計上するにあたり、対象となる工事区分はいずれに該当するのでしょうか。ご教示願います。	治山林道必携に基づく道路工事となります。
6	現場管理費の補正において施工地域区分をご教示願います。	補正はありません。
7	本工事の搬入路(林道)は4t 車両(車幅	協議の対象となります。

	<p>2.5m 想定) が通行可能な道路幅員と認識しております。しかしながら、設計書に計上されている「25t ラフタークレーン(車幅約 2.6m・総重量約 26t)」及び「0.45 m³バックホウ(回送車 12t トラック含む)」は、当該林道の幅員および構造では通行が困難であると考えられます。搬入路の条件に適合する重機規格(およびそれに伴う諸経費・歩掛)への設計変更について、ご見解をお聞かせください。</p>	
--	---	--